

主要活断層帯の長期評価による地震発生確率値の更新内容

2018年2月現在

○経年等による更新

\*もしくはそれ以下 \*\*もしくはそれ以上

断層帯名	起震断層／活動区間	活動間隔 (年)	地震後 経過率	地震発生確率(%)					集積確率	これまでの 記載内容	修正内容
				30年 以内	50年 以内	100年 以内	300年 以内				
会津盆地西縁・東縁	会津盆地西縁	7400-9700	0.04-0.06	0	0	0	0	0	0	0.04-0.05	算定基準日更新による変更
六日町	北部(ケース2)	3200-4000*	0.004**	0	0	0	0	0	0	0.003-0.004**	算定基準日更新による変更
大阪湾		3000-7000	0.4以下	0.004以下	0.008以下	0.02以下	0.3以下	0.007以下	0.007以下	0.2以下	算定基準日更新による変更
中央構造線	讃岐山脈南縁西部	1000-1500	0.2-0.5	0-0.4	0-0.8	0-2	0.01-20	0-0.4	0-0.4	0-0.7 / 0.009-20 / 0-0.3	算定基準日更新による変更
中央構造線	石鎚山脈北縁	1500-1800	0.4以下	0.01以下	0.03以下	以下0.1	2以下	0.01以下	0.01以下	0.009以下	算定基準日更新による変更
中央構造線	石鎚山脈北縁西部	700-1300	0.2-0.9	0-12	0-20	0-40	0.005-80	0-30	0-30	0-11	算定基準日更新による変更
宍道(鹿島)	(ケース1)	3300-4900	0.1-0.4	0-0.003	0-0.005	0-0.01	0-0.1	0-0.005	0-0.005	0-0.002	算定基準日更新による変更
布田川	布田川	8100-26000	ほぼ0	0	0	0	0	0	0	0.00003-0.00009	10 <sup>-3</sup> 未満を「ほぼ0」と表記

算定基準日:「平成30年(2018年)1月1日」に更新

※黄色でしめした箇所が、経年等により値が変化したもの